



主な掲載内容

①教育で選ばれるまちを目指して

子どもたちの成長に大切な「教育」において、本市ならではの優れた取り組みをご紹介します。

②休日の部活動が変わります

学校の部活動から、総合型地域スポーツクラブやPTAなどが運営する「地域クラブ活動」への地域展開を目指します。

③学校における働き方改革を進めています

教職員が子どもと直接関わる時間を増やし、充実した教育環境を実現できるよう、働き方改革を推進しています。

④不登校の子どもたちが安心できる居場所づくり

令和7年度より全市立中学校に「校内教育支援センター」を設置し、さらなる支援を実施していきます！

特集「教育で選ばれるまち」を目指して

これからの時代を築く大切な子どもたちが、夢や希望に向かって大きく成長していく中で、「教育」は、非常に重要なものです。

小学校・中学校の義務教育課程の中において、本市ならではの取り組みや、他市よりも優れた教育環境の整備などがたくさんあります。

今回の教育委員会だよりでは、市立小中学校の学校教育の特徴や成果等をご紹介します。

【1 | きめ細かで手厚い指導体制】

教職員数が多い

本市では、**児童生徒が充実した学校生活を送ることができるように**、担任の業務（授業等）を補助する支援員や、専門的な知識を持つ栄養士などを**市費で独自に配置しています**。

中核市トップクラスの市費の教職員 合計 614 人を独自配置 (中核市 2 位)

※中核市とは、人口 20 万人以上の都市で、全 62 市が制定されています。

指導体制



配置人数
中核市 **6 位**

学習指導の先生

読書活動



配置人数
中核市 **1 位**

学校図書館司書

食育



配置人数
中核市 **1 位**

学校栄養士

英語教育



配置人数
中核市 **3 位**

ALT (外国語指導助手)

【2 | 確かな学力の育成】

「小中一貫教育カリキュラム」により、小中学校が連携し、義務教育 9 年間を通して、児童生徒一人一人の学習状況や発達の段階に応じた系統的な指導を行っています。

全市立小中学校で、習熟度別学習やチーム・ティーチングを実施し、きめ細かな指導によって学びの質を高めます。

〔実施学年・教科〕

小学校：5・6 年生の算数

中学校：1～3 年生の数学、英語



その結果

全国学力・学習状況調査において、

概ね **10 年以上、全国平均を上回る学力**を維持しています。

【 3 | グローバル社会を生き抜く力の育成 】

本市では、小中学校9年間を通した英語教育で、グローバル社会に主体的に向き合い、積極的に英語によるコミュニケーションを図る児童生徒（宮っ子）の育成を目指しています。

■本市独自に小学1・2年生の外国語活動を実施

国の基準より、**宇都宮市独自に授業時間を10時間増やし**、早期から英語に慣れ親しみます。



Pick up!

英検 I B A による英語力判定

生徒の更なる英語力を図るため、中学2年生を対象に、英検IBA(英語力判定テスト)を実施しています。(受験費用は市が負担)

■ALT と活動するイングリッシュキャンプ

小学5・6年生と中学生が、ALT（外国語指導助手）とすべて英語での会話を基本とし、自然の中でアクティビティに取り組みます。

大好評！



楽しく学ぶのが1番！

**【満足度】
ほぼ全員が満足と回答**

【 4 | 子どもたちの圧倒的な読書量 】

読書は、子ども達の感性を豊かにする大切なものです。
子どもたちの読書意欲を引き出し、本好きの宮っ子を育てています。

子どもたちの読書活動を支援する**本市の最大の特徴は、
全市立小中学校に「学校図書館司書」を配置**していることです。

平成18年度から全校に配置している「学校図書館司書」が専門的な知識を活かして良書を整備し、子どもたちへのアドバイスやイベントを実施することにより、明るく楽しい図書館を実現しています。

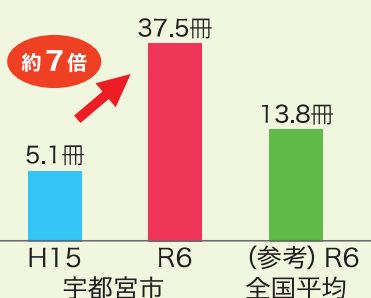


その結果

宮っ子の読書量は、
小学生 7 倍
中学生 5 倍
に UP !

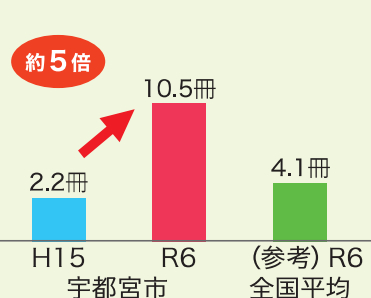
小学校

1か月の読書冊数



中学校

1か月の読書冊数



【5 | 全国に誇れる食育】

給食は、児童生徒の元気の源です。他市には負けない栄養バランスのとれた「日本一おいしい給食」を毎日提供しています。

「日本一おいしい給食」には理由があります！

■その①「学校栄養士」の全校配置

栄養のプロである「学校栄養士」を全市立小中学校に配置し、献立作成や食物アレルギーへの対応など、安全・安心な給食を提供しています。また、栄養バランスはもとより、餃子など本市にゆかりのある料理やトマト、梨などの特産物を取り入れた「宮っ子ランチ」、本の中の料理を再現する「お話給食」などにも取り組んでいます。



↑ 献立を作成している様子



■その②「全校自校炊飯・自校調理」によるできたての給食

他の自治体では、給食センター等で調理した給食を、各学校へ配送する方式などがありますが、本市では、全校自校炊飯・自校調理にこだわり、あたたかくて、おいしい給食を提供しています。（※上河内地区を除く）



■その③「地産地消」の推進

宇都宮市産米100%のご飯、宇都宮市産小麦100%のパンに、新鮮な地場農産物を取り入れたおかず、栃木県産の牛乳などを組み合わせた給食を提供しています。

<移住した保護者などの声>

- ・関西の中学校は弁当持参なので、中学校でも給食が提供されていることに驚いた。ありがたい。
- ・市外から転校してきた子の保護者との会話で、宇都宮市の給食が「おいしいんだ」と改めて実感した。（当たり前だったので気づかなかった。。。）



**令和7年4月から、市立小・中学校に在籍する
児童生徒の保護者が負担する給食費に対し、
1人当たり毎月2,000円を上限に、独自に支援を行っています。**

【 6 | 認め励ます教育の推進 】

教職員は、児童生徒のよさや努力を認め、自信を育んでいます。

その結果

「先生は、自分のよいところを認めてくれている」と回答した中学校3年生の割合⇒**95.1%**
 「自分には、よいところがあると思う」と回答した中学校3年生の割合 ⇒**86.7%**
 世界的にみると、日本の子どもは、自己肯定感が低いと言われる中、**宮っ子の自己肯定感**は、全国平均を大きく上回っています。

■児童生徒のよい行いや努力を見取り、教育長等が表彰する「宮っ子心の教育表彰」



宮っ子心の教育表彰



心を育む道德の授業



【 7 | 全国に先駆けた快適な学習環境の整備 】

全国に先駆けて一早く、エアコンの設置やトイレの洋式化に取り組んでいます。子ども達が快適な環境で学校生活を送れるよう整備をさらに加速していきます。

■普通教室へのエアコン設置率⇒**100%**

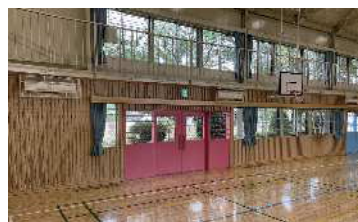
普通教室へのエアコン設置は、全国のほとんどの自治体で設置されていますが、本市では、10 年以上前から普通教室にエアコンを設置しています。

今後は、理科室などの小学校特別教室へ設置（中学校は設置済）を進め、令和8年度までに全校整備予定。

■体育館へのエアコン設置率⇒**100%** ※体育館・武道場へのエアコン設置(設置率：79%)

普通教室に加え、令和4年度までに全ての体育館にエアコンを設置しました。

全国では、まだまだ体育館・武道場へのエアコン設置（設置率：18.9%）が進んでいない状況ですが、本市は、中学校武道場への設置を進め、令和8年夏までに全校整備予定。



■校舎・体育館トイレの洋式化率⇒**83.5%**（令和6年度末時点）

小中学校の校舎・体育館トイレの洋式化を積極的に推進し、令和9年度までに100%整備予定。

特集 休日の部活動が変わります！

学校の部活動から、総合型地域スポーツクラブやPTAなどが運営する「地域クラブ活動」への地域展開を目指します。

休日の部活動 地域への地域展開イメージ

現在の部活動

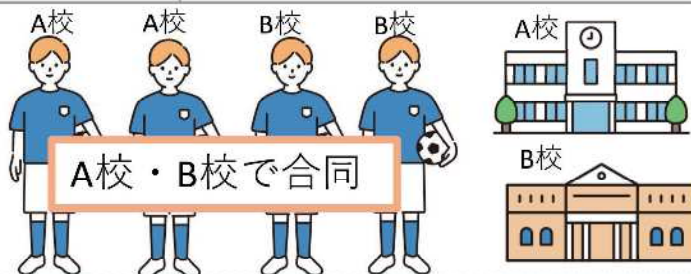
指導者	・学校の先生（顧問） ・部活動指導員 ・地域指導者
活動場所	中学校
チーム構成	同じ学校の生徒



少子化によって、活動人数が減少したり、顧問が不足…

地域連携による部活動

指導者	・学校の先生（顧問） ・部活動指導員 ・地域指導者
活動場所	中学校、 近隣の中学校
チーム構成	同じ学校の生徒、 他校の生徒と合同



地域展開による〇〇クラブ

指導者	地域の指導者
活動場所	市内中学校、市施設
チーム構成	他校の生徒と合同



今後のスケジュール



令和7年度からモデル事業始動！

学校や地域の実情に応じた多様な地域展開の方法を、課題を洗い出しながら検討していきます。

地域展開の進め方	運営主体	学校名
PTAの関連組織で受皿組織を作る	PTA	上河内中
複数校で受皿組織を作る	新規後援団体	一条中+旭中
総合型地域SCへ移行	総合型地域SC	古里中+田原中+河内中

その他の学校でも、単独校または複数校で既存の民間クラブ等と連携し、令和7年度末までに各校1つ以上の休日の部活動の地域展開を目指していきます！

特集 学校における働き方改革を進めています

「子どもたちのために」という使命感のもと、教職員は様々なニーズに応えるべく、情熱を持って献身的に職務に取り組んできました。その結果、過度な職務負担による長時間勤務が常態化しており、心身ともに健康な状態で教育活動に専念できる環境を整えることが課題となっています。

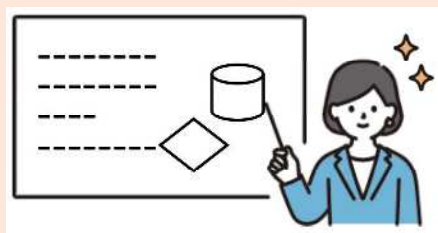
こうした中、教職員が子どもと直接関わる時間を増やすことや、授業などの準備時間が確保できるよう、教育委員会と学校は働き方改革を推進しています。

働き方改革が進むと・・・

子どもたち一人一人に
よりきめ細かな支援や対応ができる



心身共に健康な状態で教育活動に
専念できる環境が整備される



授業の質が UP !



子どもと向き合う
時間の確保



「学校における働き方改革」は、**「子どもたちのため」**につながります

～働き方改革を進めるための主な取組～



学校行事

行事のねらい等を踏まえ工夫して
実施しています



学校ボランティア

たくさんの方々に学校ボランティア
としてご協力いただいております



自動音声応答

勤務時間外の電話対応を自動音声に
切り替えています

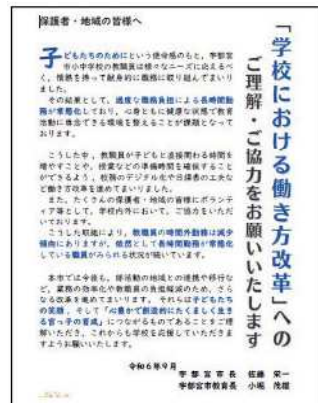
働き方改革を着実に推進するためには、学校を支えてくださる保護者・地域の皆様のご理解が必要です。

今後も、業務の効率化や教職員の負担軽減に向け、さらなる取組を進めてまいります。

子どもたちのため、これからも学校を応援していただきますようよろしくお願いいたします。



令和6年9月に市長・教育長から
保護者・地域の皆様へのメッセージを発出しました！



特集 不登校の実情と安心できる居場所づくり

宇都宮市の不登校の状況は？

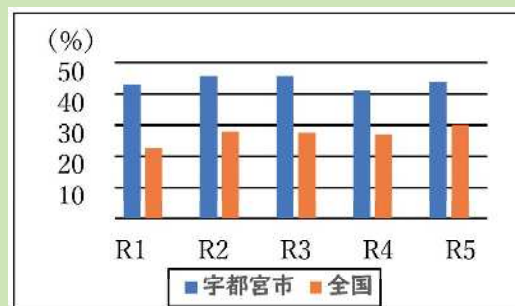
○宇都宮市の小中学生の不登校率の推移



令和5年度の場合、1学級35人で計算すると、1つの学級に中学校では2.9人、小学校では0.7人の不登校の子どもたちがいることになるね。

不登校の要因は、様々なことが複雑に絡み合っており、明確に特定できないことも多いよ。

○継続的に登校できるようになった不登校児童生徒の割合



全国平均と比べると、宇都宮市の子どもたちは状況が改善し、少しずつ学校に行けるようになった子が多いね。



令和7年度より全中学校に校内教育支援センターを開設します！

宇都宮市では、これまでも「不登校対策」の一つとして、なかなか教室に入れない児童生徒のために、保健室や相談室等を活用した支援や専用の別室での支援など、学校の実情に応じた別室登校支援の充実を図ってきました。令和7年度は、これをさらに一歩進める形で、全中学校での「校内教育支援センター」による支援がスタートします。

○校内教育支援センターとは？

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる、学校内の空き教室等を活用した部屋のことです。児童生徒のペースに合わせて相談に乗ってくれたり学習のサポートをしてくれたりします。

R5.3.31 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）より



クラスに入るのが不安…



リラックス

○本市の校内教育支援センターの特徴は？

①専属の校内教育支援センター支援員（旧メンタルサポーター）を1日4時間、週5日配置

これまでの週3日から週5日に配置日数を増やし、同じ支援員が継続して支援にあたることで、生徒と信頼関係を築きながら、校内に安心できる居場所をつくります。

②学びの機会の保障と将来の社会的自立に向けた支援

不安や悩みを抱える生徒への心理的なサポートにより、心の健康の維持・回復・増進を図るとともに、一人一人の状況に合わせた学習面のサポートを行います。

③人との関わり方を学ぶ機会の充実

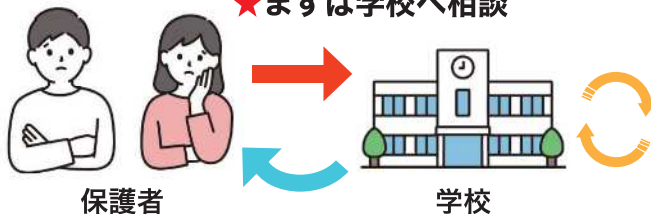
個別に自主学習や読書を行うだけでなく、自分の教室の授業等にオンライン授業で参加したり、教科の学習に限らず小集団での活動を行ったりすることで、友達や先生など、他者とのつながりを大切にし、活動を充実させます。

※利用を希望される際は、各校の担任の先生等を通じて、利用に向けた相談を進めてください。

※小学校においても、ボランティア人材の活用を図るなど、引き続き、各校の実情に応じた別室登校支援を推進してまいります。

子どものSOSに気づいたときは

★まずは学校へ相談



学校の取組で解決することが難しい場合は、教育センターの教育相談を利用してみましょう。

★相談の申込（ホームページから）

※学校へ相談しづらい場合は、初めから教育センターにご相談いただくことが可能です。

教育相談室（教育センター内）

予約制

心の安定・成長を図るための心理的な援助を行うとともに、今後について一緒に考えます。

相談
時間

平日：9時～17時
日曜（年12回）：13時～17時
※日曜は、初回面談のみ実施



▲相談の申込はこちらから

初回面談

保護者
臨床心理士等が対応

継続面談

保護者・児童生徒
心理職等が対応



★家庭から直接の申込（ホームページから）

※学校や教育センターへの相談は不要です。

「U@りんくす」(オンライン)

「U@りんくす」では、不登校の子どものための「学びの機会」を保障し、オンラインでの学習支援や相談、体験活動などを通して、人とのつながりを実感し、将来の「社会的自立」に向けた力を育んでいます。



▲利用方法等

「U@りんくす」で交流しよう

インターネット上の仮想空間（メタバース空間）で、自分の分身であるアバター（キャラクター）を使って、活動に参加できます。1日2回のホームルームや、日替わりのライブ配信の他、屋外からの中継、社会人への職業インタビューなど、さまざまな活動プログラムを提供しています。

対象

- オンラインで活動に参加したい子
- 自分のペースで、自分の興味関心を基に活動を進めたい子



校内教育支援センター (全中学校に開設)



※教室以外の
安心できる居場所

児童生徒や保護者、担任、不登校対策担当教員等が、学校や家庭でできる支援について話し合い、校内教育支援センターの利用など、具体的な対応策を検討します。場合によっては、専門的なサポート（※）につながるなど、心理・福祉・教育が連携しながら、全校体制での支援を実施します。

※状況に応じて、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等につなぎます。

「とらいあんぐる」 (教育センター内)

教育相談室での相談を継続し、気持ちを整理しながら利用できる居場所です。小集団活動で楽しさを味わい、集団への抵抗を和らげます。

対象

- 気軽に通って自分のペースで過ごしたい子
- 当面の居場所を求めている子



マイプラン（自主活動）を中心に、スポーツや室内ゲームなどの活動を行います。

「まちかどの学校」 (戸祭台)

個別活動や小集団活動など、一人一人の状態に合わせて活動ができる居場所です。多くの市民ボランティアも支援しています。

対象

- 緊張が強く個別の活動から始めたい子
- 自分のペースで少しずつ活動を広げていきたい子



犬とのふれあい教室や陶芸教室など、市民ボランティアの特技を生かした様々なゼミ活動に参加することができます。

相談学級（築瀬小・旭中）

不登校支援を専門的に行う特別支援学級です。入級には就学相談が必要です。状況に応じて、相談学級設置校の通常の学級への転籍も可能です。

対象

- 学校の日課に沿って、じっくりと着実に自信をつけたい子



築瀬小相談学級



旭中相談学級

※在籍校から設置校へ転校して利用します。

宮っ子ステーション事業をご紹介します！

宮っ子ステーションってどんな事業？

留守家庭児童の生活の場である「子どもの家」と、児童の体験や交流の場である「放課後子ども教室」の2つの事業を連携して、放課後等における児童の活動を支援する事業です。

①放課後の安全・安心な生活の場を提供！

子どもの家（放課後児童クラブ）

放課後や長期休業期間中に、就労等により昼間保護者が家庭にいない児童の遊びや生活の場であり、子どもたちは支援員に見守られながら、遊んだり、宿題をしたりして過ごします。

令和7年度には、**全ての子どもの家に Wi-Fi 環境を整備**し、一人一台端末を使用した宿題ができるようになります！



クリスマス会の様子

②乳幼児と保護者に遊びと交流の場を提供！

子どもの家（子育て支援事業）

午前中の子どもの家では、乳幼児の保護者を対象に、保護者同士がおしゃべりを楽しんだり、子どもたちと遊んだり、支援員に子育ての悩みを相談することができます。

【実施日時】 月曜日～金曜日
(学校長期休業期間等を除く)
午前10時～正午
※無料で使えます！
(予約は不要)



子育て支援事業の様子

③児童に体験活動の場を提供！

放課後子ども教室

学校を利用し、地域の方々の参加・協力を得て、勉強やスポーツ、文化活動、スタッフによる工作などの体験活動を行っています。



岡本北小放課後子ども教室での活動の様子

子どもたちが「今度行くよ！」と活動を楽しみにしている姿や「楽しかった！」と帰っていく姿を見られることが大きなやりがいです！

(スタッフより)



詳細については、
こちらのQRコードから！



子どもの家
(放課後児童クラブ)



子どもの家
(子育て支援事業)



放課後子ども教室

24時間いつでもどこでも電子書籍が借りられます！

「宇都宮市電子図書館」は令和5年4月にスタートしました

「宇都宮市電子図書館」は、タブレットやパソコン、スマートフォンを使って、24時間好きなときに電子書籍が借りられるデジタル図書館です！子育て、旅行、家事などの実用書のほか、児童書、絵本、小説、ビジネス書など様々なジャンルの電子書籍を揃えています。お近くの図書館・図書室とあわせて、ぜひご利用ください。

※利用するには登録が必要です。詳しくは下記のQRコードをご覧ください。

・「宇都宮市電子図書館」サイト

音声読み上げや文字拡大機能がついたタイトルもありますので、紙での読書が苦手な方にもおすすめです。



・電子図書館の利用登録について

登録には図書館利用カードが必要です。利用カードをお持ちでない方は、オンラインで登録ができます。



(利用登録方法はこちら)



図書館が遠い人も
いそがしい人も



子どもたちの通学路の安全を確保しています！

通学路の安全対策が必要な箇所は、警察や道路管理者、学校・教育委員会などによる合同点検等を実施し、交通安全対策の検討を行っています。道路の状況を確認し、「注意喚起看板の設置」や「止まれ・停止線の更新」などの対策を実施し、通学路の安全を確保しています。

令和6年度には、67か所の合同点検等を行い、111件の対策を検討しました（うち92件対策実施済 ※R7.3月時点）。通学路において危険箇所などがある場合は、学校に御相談ください。

見通しの悪い交差点



横断歩道を東側に移設



見通しが向上



歩道も整備

教育委員コラム

この度、令和6年10月より教育委員を拝命いたしました山口美輝と申します。

私は現在、株式会社山口果樹園で家族やスタッフと共に働いております。

今まで、幼稚園や保育園そして小学生から大学生、社会人の多くの方々の農業体験や研修を受け入れてきました。農業での「食育授業」を始めて思うことは、畑での授業の中で子どもたちの生き生きとした表情や眼差しを見ていると、学校内だけの勉強だけではなくいろんなことを体験・経験していくことが必要だと強く思い25年間続けてきました。

教職員と学校を取り巻く地域社会や家庭との連携が重要なのは言うまでもなく、私も地域社会の一員として、子どもから大人まで多様な人々と共に「宇都宮市の教育の現在と未来」のお役に立つことが出来ればと考えております。

そして、子どもたちが学校教育の中で基本的な学力や社会を生き抜く人間力を身につけ、将来豊かで充実した人生が送れるようお手伝いをしていきたいです。

私自身、自分なりに出来ることを学びながら、地域に根ざした教育の更なる質的向上と充実を果たすために、微力ではございますが宇都宮市の教育行政に尽力して参ります。

みなさま、どうぞよろしくお願い致します。



やまぐち みき
山口 美輝 委員

大学等受験時にかかる資金の貸付が始まります！

教育企画課 ☎028 (632) 2705

令和7年度から新たに、大学等受験時に一時的に必要な資金(模擬試験受験料・受験料・交通費等)の貸し付けを行う、「大学等受験一時金」を創設いたしました。

ぜひご利用ください！

募集期間(予定)

令和7年8月上旬～令和8年3月中旬



申請者	当該年度に大学等を受験する者の保護者
申請資格	①本市市民であり、市税に滞納がないこと ②市税に滞納がない連帯保証人を選任できること ③同種の貸付を受けていないこと
連帯保証人	1名 ※もう一方の保護者は不可
貸付額	上限150,000円 ※1万円単位で選択可能

他にも入学前の準備金や、学校に通うための資金、大学等卒業後に宇都宮市に5年間居住した方が対象となる返還免除型育英修学資金の3種類の奨学金制度を取り扱っておりますので、こちらからご確認ください！



教育活動へのご寄附をお待ちしております

手続きの詳細や申込方法については、各事業のQRコードからご確認ください。

奨学金への寄附

教育企画課 ☎028 (632) 2705



経済的理由のために修学を断念しないように、子どもたちの支援に繋がる、「育英基金」へのご寄附をお待ちしております。



令和5年度にご寄附いただいた企業様へ市長からの感謝状贈呈式

令和6年度 寄附企業一覧 (敬称略・順不同)

株アミックビジネスコンサルティング	株栄商事
株創建設計	株長嶋組
株大高商事	株小牧工業
昭和工機株	アイファースト株
宇都宮電設工業株	和田工業株
株エム・プロダクト	第一測工株
株テツカ産業	宇都宮市管工事業協同組合
東洋測量設計株	株菊地組
鹿野建設株	
宇都宮おおるり高根沢ライオンズクラブ	

合計324万円の
ご寄附をいただきました！

学校への寄附

学校管理課 ☎028 (632) 2708



「学校を特定した寄附金」を受け入れ、地域と一体となった学校づくりに活かす「学校応援基金」へのご寄附を募集しております。各学校の「魅力ある学校づくり地域協議会」が「学校応援基金」を立ち上げ、学校の周年行事や地域の文化祭、講演会など、学校や地域の実情に応じて、幅広く活用されています。地域子どもたちへの温かいご支援・ご協力をお待ちしております。



ルーミー
好きな色にぬって
オリジナルきんちゃくを
作ろう！

ROOMY
photo: ルーミー-X
(1.0L・2WD・5人乗り)
ボディカラーはファイアーワークス
レッドメタリック(R67)
車両本体価格(消費税込)
1,742,400円

完成したぬりえを、お近くのトヨタカローラ栃木の店舗へ
お持ちください。ぬりえをプリントしたきんちゃくを
プレゼントいたします！

※教育委員会より限定！対象年齢に制限無し(令和7年7月末日までにお持ちください。)
※きんちゃくのプレゼントは、お一人様ひとつまで。
※きんちゃくは後日引き渡しとなります。
※ぬりえはクレヨンやマジックなど濃い色で塗っていただく、きれいにプリントできます。

※価格はタイヤパンク応急修理キット付です。保険料、税金(除消費税)、登録料等の諸費用は別途申し受けます。価格にはオプション価格は含まれておりません。自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要となります。
詳しくはスタッフにおたずねください。掲載の内容は2025年2月現在のものです。

トヨタカローラ栃木

本社 / 宇都宮市上横田町798番地 ☎0077-78-1233

トヨタカローラ栃木のホームページ
教育委員会より限定の
ぬりえもダウンロードできます→

トヨタカローラ栃木 🔍 検索

有料広告(財源確保のため、有料広告を掲載しています)

教育委員会より第26号(令和7年4月1日発行)編集・発行 宇都宮市教育委員会事務局教育企画課
〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5 ☎028-632-2705 第26号の印刷費705千円(消費税を含む)